

消費者庁「食品ロスの削減の推進に関する基本的な方針」変更素案に関する意見募集について、NACSでは以下の通り意見を提出いたしました。

＜意見の要約＞

①製造業者、流通業者、外食産業では、それぞれ企業努力で食材廃棄を減らしており、その記載が必要②加工食品の知識や利用法について消費者への啓発活動を強化③規格外農産物と産地で廃棄される農産物の有効活用のために、サプライチェーンと消費者との連携協働の促進④食品ロス削減推進サポーターの活躍の場を増やすため、自治体、地域を繋ぐ取組が必要⑤食品ロス削減推進サポーターの活用を明記しその活動を広げる

【氏名】〔（公社）日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会（NACS）〕

（法人その他の団体にあつては名称／部署名等）

【住所】〔東京都千代田区富士見 2-4-6 宝 5 館 2F〕

（法人その他の団体にあつては所在地）

【電話番号】〔 03-6434-1125 〕

【メールアドレス】〔 nacs-jimukyoku@nacs.or.jp 〕

【御意見及びその理由】

御意見の表題	御意見・理由
I 食品ロスの削減の推進の意義及び基本的な方向 2. わが国の食品ロスの現状 P4 事業系食品ロス削減が進んだ理由として追記	製造業者においては原料の賞味期限延長による廃棄削減、新製品発売の絞り込みによる廃棄削減を実践している。流通業者においては特にデリカテッセンのような食品を、IT活用により期限切れとなることを減少させている。また、外食産業においては物価高による生活防衛意識も相まって利用回数が減っている中で、食材廃棄を減らしている。これらの記載があっても良いと思う。
3. 基本的な方向 P4 家庭用食品ロス削減がそれほど進まない理由について追記	外食が減って内食、中食が増えていると思われる。小家族化が進む中で起こる内食の作り過ぎによる廃棄、中食では消費期限切れによる廃棄、また生鮮品の過剰除去も依然として減っていない。よって食品廃棄をなくすため、加工食品の正しい知識や利用法について、消費者への啓発活動を一層強化していく必要がある。

<p>Ⅱ 食品ロスの削減の推進 の内容に関する事項</p> <p>1. 求められる役割と行動 (P8～)</p> <p>項目を追加し(例えば(3) と(4)の間等に、「連携協 働の促進」などとして)追 記</p>	<p>産地で廃棄される規格外農産物と消費者をつなぐパイプが欲しい。現在、ネット通販や道の駅等では規格外野菜の購入ができるが、場所と方法が限られている。形が悪く段ボールに収めて運ぶことのできない野菜をサプライチェーンの意識改革と努力で、スーパーや近所の商店で日常的に購入できるようにすれば、消費者も求めやすい。野菜が過剰となった場合に行う緊急需給調整の一手法である産地廃棄も生産者、サプライチェーン、消費者の連携協同を促進することで回避したい。こうした活動を促す記載がほしい。</p>
<p>2. 基本的施策(1)教育及 び学習の振興、普及啓発 等</p> <p>P11③地域における取組 の推進について</p> <p>食品ロス削減推進サポー ターに関する部分</p>	<p>食品ロス削減推進サポーター認定講座の定期的な実施を挙げているが、サポーターの活躍の場を増やすため、自治体、地域を繋ぐ取組も必要ではないか。また、サポーターの数の目標、現在の人数なども註で示していただきたい。</p>
<p>Ⅲ. その他食品ロス削減 の推進に関する重要事項</p> <p>3. 食品ロスの削減目標</p> <p>P19 食品ロス問題を認 知して削減に取り組む消 費者の割合を80%とする</p>	<p>目標達成のため、食品ロス削減推進サポーターの活用を明記してはどうか。「食品ロス問題を認知して削減に取り組む消費者の割合」の調査対象を、もっと広げる必要があるが、サポーターの活動がさらに広がることで、割合が高くなる可能性につながると考える。</p>

注意事項

- ① 一つの御意見に対し1行で記載してください。(行が足りない場合は追加してください。)
- ② 御意見が600字を超える場合、その内容の要旨を記載願います。
- ③ 御意見の対象が分かるように、該当箇所やページ番号等を明確に記載してください。